

安全で安心な水道水は、浄水場で作られています。水源からくみ上げられた水は、町

### 浄水場の仕組み

町の水道水は、全て地下水によってまかなわれています。水源となる井戸は、町内に13箇所あり、その深さは160m〜220mで、「深井戸」と呼ばれています。地下水は、水量、水質、水温が比較的安定しています。一定の時間に流れ込む水量は限られており、水に含まれる成分としては、特に鉄分が多いのが特徴です。

私たちの生活になくてはならない水にも限りがあります。

### 節水を心がけて！

令和4年度の1年間、町内の各家庭や工場、会社などで1,235,960m<sup>3</sup>の水が使用されました。1日あたりになると、約3,386m<sup>3</sup>（小学校のプール約12杯分）の水が使用されたこととなります。その中で、各家庭における水の使用量を見てみると、1日1人当たり約314リットルの水を使用しています。

### 節水のポイント

- \* 歯磨きするときは、コップに水をくんで
- \* 蛇口はきちんと閉めて
- \* 洗車はバケツ洗いで
- \* 食器洗いや野菜洗いをするときは、水をためて
- \* お風呂の残り湯は洗濯などに再利用
- \* シャワーを使う時はこまめに開け閉めする
- \* トイレを節水型にする

● 問い合わせ先 上下水道課  
☎ 62-2348-2119



パイロット  
※パイロットがわずかも動いていたら漏水の可能性がりますので、町指定給水工事業者に相談ください。

### 鏡石まちの駅 かんかんてらす

鏡石町中央 245 番地  
☎ 0248-94-8110  
(営業時間 9時～19時)  
定休日：毎月第2火曜日  
※営業時間は変更する場合があります。

### 鏡石町の水道水

水に対する理解を深めるため、毎年8月1日は「水の日」、8月1日から7日までの1週間は「水の週間」と定められています。この機会に水の大切さや節水について考えてみましょう。



水は貴重な限りある大切な資源です

### 「水の日」・「水の週間」

内3箇所の浄水場でろ過、消毒され、水質基準を満たした水道水をポンプにより圧送することによってみなさんの家庭に届けられています。

1日に1人が使う水の量

重要です。

### 漏水に注意しましょう！

水道をたくさん使った記憶がないのに水道料金がいつもより高いと思ったら漏水の疑いがあります。そんな時は、家にある水道メーターで水漏れしていないか確認してみましょう。

- 〈確認の仕方〉
- ① 家にある水道・蛇口などを、全てしっかりと閉めてください。
  - ② 水道メーターの「パイロット」が回転しているかを1分程度観察してください。

### 「広報かがみいし」 広告掲載者募集

- 掲載位置 町が指定した位置
- 掲載料金 下一段 1万円  
半 分 5千円 (このサイズ)
- 問い合わせ先 総務課広報担当 ☎ 62-2111

## 八芳園「MuSuBu」で桃まつり 鏡石の魅力“食”でPR



鏡石町出身のミスビーチ・穂積璃乃さん(右)も参加しました



地域おこし協力隊小柳拓未さん夫婦によるプチクッキング教室

7月19日(水)～23日(日)の5日間、八芳園のポップアップ型ショールーム「MuSuBu」で、鏡石町産の桃や特産品をPRする「福島の桃まつり」が開催されました。

会場では、米粉を使用したサラダうどん、鏡石町産の桃の天ぷらにドリンクがついた「福島ハラくちセット」やゼリー、タルト、かき氷など、多彩なメニューが人気を集めました。

22日(土)には、桃のフルーツわたあめを作るイベントや、地域おこし協力隊の小柳拓未さん・比呂さん夫婦によるプチクッキング教室などが開催され、連日多くの来場者でにぎわいました。



町の特産品や加工品を販売している特設コーナー

## 鏡石町健康福祉センター

## 明るく開放的な空間に

10月10日(火)開館予定の鏡石町健康福祉センター(愛称：ほがらかん)。7月時点で内装工事がほぼ完了し、施設完成目前となっています。今月号では、施設内の様子を一部ご紹介します！



開放的な玄関ホールと広々とした窓口スペース



プライバシーに配慮した造りの相談室



モニターを完備した清潔感のある調理室



約400人収容可能な多目的ホール

● 問い合わせ先 福祉子ども課 ☎ 62-2210